

そろそろ本気で考えてみませんか？

その「空き家」の使い道。

買い手が・・・借り手が・・・維持管理が・・・そんな空き家をお持ちで
お困りの方、男鹿の空き家について話し合います。



空家と神様・仏様

入場無料
定員先着
50名

信仰や歴史など男鹿半島の生活風俗を学び、芸術を通じて
地域内外の人を結ぶ“場づくり”のプロジェクト！第4弾！

2016.9.11

時間 13:00-15:00 会場 嶺徳院 (れいとくいん) 男鹿市船川港

【お問い合わせ】地域アドバイザー・企画運営：猿田 真(里山のカフェにぎ代表) TEL:0185-27-8422

かつてはどこのお家でも祀られていた“神様”や供養の為におかれた“仏様”
も空き家になった今では悩みの種。建物や敷地の維持や管理でお金はかかるし、
地域との繋がりも希薄になる中、空き家を所有してお困りの方も多
いはず。しかし、このまま放っておいて本当に良いのでしょうか？
悩んでいても仕方ありません！皆さんで「空き家」と地域の未来について
考えませんか？皆さんの知恵や力が解決のヒントに繋がるかもしれません。
この機会には是非ご参加くださいませ！



公立大学法人
秋田公立美術大学
Akita University of Art



空家と神様・仏様

ショートレジデンスプログラム「神々と生きる島を探るin男鹿」準備講座 STEP4:「空き家活用方法」

ショートレジデンスプログラム「神々と生きる島を探るin男鹿」準備講座の第4弾として、全国的に問題になっている地域の「空き家」について話し合います。行政の方はもちろん様々な職業の方を講師として招き、シンポジウム形式でのトークイベントを開催いたします。男鹿市ならではの問題や、移住の体験談、今後どの様に活用していけばいいのか等、様々な視点から空き家の問題について考えます。

日時 2016年9月11日(日)

13:00~15:00 (開場12:30)

入場無料(申込不要) 定員:先着50名ほど

【司会】 猿田 真 (里山のカフェににぎ 代表)

【講師】 行政.....秋田県企画振興部 人口問題対策課 移住促進班担当者
男鹿市役所企画政策課 空き家バンク担当者

不動産業...糸井 真吾 (ホーコー地所/男鹿市船越)

司法書士...斎藤 幹 (司法書士さいとう事務所/男鹿市船川)

医師.....鹿嶋 秋五 (鹿嶋医院/男鹿市北浦)

僧侶.....三浦 賢翁 (大龍寺住職/男鹿市船川)

芸術家.....川村巨平斎 (音楽家・影絵師・イラストレーター/東京)

男鹿市地域おこし協力隊

会場 嶺徳院 (れいとくいん)

男鹿市船川港船川島屋場86

男鹿駅より徒歩10分 駐車場:有り

※駐車スペースには限りがございますので、満車の場合は係の指示に従ってください。



ショートレジデンスプログラム

「神々と生きる島を探るin男鹿」準備講座 **全5回**

「空家と神様・仏様」は本プログラムのネットワーク交流日及び自由聴講日として開催いたします。

古来より人と自然が共に暮らし続けてきた「男鹿半島」。男鹿半島には一年に一度、異界からナマハゲと言われる来訪神(マレビト)が訪れ、また「神の魚」とも呼ばれる鱒の大群が押し寄せます。

この神秘的土地には、円空、菅真澄、岡本太郎といった数々の思想家や表現者が惹き付けられ、旅人として滞在したことで知られています。

時代の流れと共に人々の暮らしや価値観も変わり、人口減少や空家の増加が進む中で、地域の行事やお祭り、信仰の在り方も変る時代になってきました。その中で地域の伝統と暮らしを守る意識や信仰の厚さを再認識して、他所から来る人と地元の人達が「芸術」という鍵で互いの扉を開く「ショートレジデンスの場」を設ける

プロジェクトチームを立ち上げました。そこでは「現地(歴史・地理・民俗など)色々学ぶ→男鹿の風土を理解する」「農作業や地域行事など生活を体験する→男鹿の生活を理解する(地域住民たちとの絆を作る)」ことを目指して様々なプログラムや運営体制を考案します。

そして、男鹿半島に滞在するプログラム参加者がみずから共同体の一員となって、土地の記憶をさぐり、新たな芸術的実践を体験します。

今回はその為の準備講座として受講生が興味を持って参加しやすい様、地元のサポーターやアドバイザーの意見を取り入れながら地域にどのように溶け込み暮らしていけるかを考え、具体的かつユニークな方法で講座を開きます。

STEP1: プロローグ「水の信仰と人々の暮らし」

STEP2: 歴史・体験「古跡巡りと山里の暮らし」

STEP3: 地理・民族「温泉郷の今と昔」

STEP4: 空き家活用方法「空家と神様・仏様」

STEP5: エピローグ

「神々と生きる島 男鹿半島」

日時: 2016年11月3日(木・祝)

午前10時~午後2時 会場: 男鹿温泉ゆもと
プロジェクトチームによるプログラム全体の
成果発表を行います!是非ご覧ください!

AKIBI plus

当該講座は AKIBI plus 2016 地域間・メディア連携による芸術価値創造プロジェクト 芸術価値創造拠点②男鹿市として「文化庁平成 28 年度大学を活用した文化芸術推進事業ローカルメディアと協働するアートマネジメント人材育成事業」の一環として行なっております。当該講座を含む AKIBI plus 2016 全体の主旨や他の事業・講座については、公式サイト <http://akibi-plus.jp/> よりご確認ください。

〈事業に関するお問い合わせ先〉 〒010-1632 秋田市新屋大川町12-3 秋田公立美術大学 AKIBI plus 事務局 TEL:018-888-8478 FAX:018-888-8101 e-mail:akibiplus@akibi.ac.jp